

第3回かながわ感動介護大賞への助成に感謝状を贈られる

神奈川県遊技場協同組合(理事長:伊坂重憲)と神奈川県福祉事業協会(会長:伊坂重憲)では、神奈川県(保健福祉局福祉部高齢社会課)が、平成24年に創設した「かながわ感動介護大賞」の趣旨に賛同し、創設当初から、この事業の助成を行ってきました。

今年度はこの事業に100万円を助成し、これに対して、神奈川県民ホールにおいて開催された「第3回かながわ感動介護大賞表彰式」において、県知事から感謝状をいただきました。

1. 期 日	平成26年11月11日(火)
2. 場 所	神奈川県民ホール
3. 感謝状贈呈者	神奈川県知事
4. 受 贈 者	神奈川県遊技場協同組合・神奈川県福祉事業協会
5. 寄贈物品	「かながわ感動介護大賞」への助成100万円

6. 概 要 神奈川県では、平成24年に、介護職員等の人材確保が厳しい状況にある中、これら介護職員がやりがいや、誇りを持てるように介護の現場に光をあて、介護のイメージアップを図ることを目的として、「かながわ感動介護大賞」を創設しました。

神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会は、こうした神奈川県の介護現場に理解を示されていることに共感し、同事業の助成を行っており、今年度は100万円を助成しました。

これにより、「第3回かながわ感動介護大賞表彰式」において、介護現場で活躍されておられる方々のエピソード等への表彰が行われる中で、江川明裕副会長が黒岩県知事から感謝状をいただきました。

この寄贈式の模様は、神奈川新聞、毎日新聞でも紹介されました。

